



【資料】

## 「DXに向けた取り組み」

 **Hino Global Logistics, Ltd.**  
日野グローバルロジスティクス株式会社

DXに向けた  
取り組み

## 内容

1. デジタル人材育成状況と2025年度予定
2. DX達成度の指標
3. 事例紹介
  - ①自衛消防点呼アプリ
  - ②車両在庫可視化「みえるくん」
  - ③補給部品在庫可視化「みえるくん」
  - ④安全モーションボード
  - ⑤2024年物流課題に対応した  
「車両入退場管理システム」  
プレスリリース  
<https://hgl-hino.co.jp/202511/1143/>



～現場が主役のDX人材の育成～

# デジタル人材育成状況と 2025年度予定

## 2024年度振り返り

- ・みんなでデジタル活動(Power Platform活用)  
約20名受講・技術習得、各自の業務をデジタル化。
- ・生成AI活動  
約250名受講・活用。

## 2025年度取り組み

- ・みんなでデジタル活動  
引き続き昨年同様活動実施(+20名)。3年後はスタッフの5~7割目指す。加えて、データ分析・可視化ツール(PowerBI)も講習予定。
- ・生成AI活動  
活用幅を広げ、社内情報の問い合わせ、ベテランのノウハウ継承の一助に。

- ・紙レス活動  
汎用ツールや仕入先様との紙のやりとりをWeb化。
- ・可視化活動  
車両完成車在庫「みえる君」導入・活用。

- ・紙レス活動  
仕入先様とのコミュニケーションプラットフォームをWebで構築。
- ・可視化活動  
補給部品在庫「みえる君」導入・活用。  
海外向け車両ステータスの可視化システム導入。
- ・業務AI活動  
現場各工程の仕事量可視化と応援の自動化を推進。

# DX達成度の指標

## ① DX推進の指標

#	指標	3年後(2028年度末)の姿
1	業務のデジタル促進	生成AI・BIツールを活用拡大により、業務の高度化と迅速な意思決定を実現し、市場での優位性を確保する
2	クラウド・Web技術の習得・活用	クラウド技術を習得し、全社的に柔軟かつスケーラブルなIT基盤を活用し、社内外のステークホルダーとつながる。(Microsoft AZURE活用)
3	市民開発ツールの利活用	みんなでデジタル活動より、現場スタッフが自ら業務アプリを構築・改善し、組織の変革を自律的に推進する文化を醸成する

## ② AIエージェント活用による事務及び現場の定型業務の自動化・効率化

## ③ サイバーセキュリティ対策の実施率

トヨタグループガイドライン+自工会ガイドライン100%遵守継続

DXに向けた  
取り組み

3

～5つの事例の紹介～

# 事例紹介



アナログ作業のデジタル化  
みんなでデジタル活動

データ収集・集計アプリ開発

# 自衛消防点呼アプリ

## アプリ概要

災害など有事の際に、避難者の避難状況を迅速に把握・共有できるアプリ。

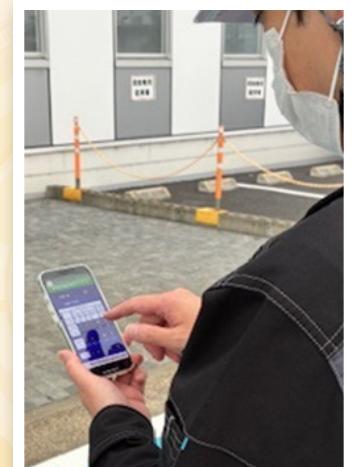
## 主な内容

避難訓練の際、電話や手作業で行っていた点呼作業を見直し、アプリを開発してデジタル化を実現。アプリを通じて確認・報告作業を効率化、作業の迅速化と正確性の向上を図った。

## 効果

避難所要時間を約5分短縮。点呼・集計時の混乱軽減。  
迅速な消防活動にも効果あり。

自衛消防点呼アプリ  
画面



業務の可視化～迅速な意思決定

データ活用推進活動

データ収集・集計アプリ開発

# 車両在庫可視化アプリ 「みえるくん」

## アプリ概要

在庫最適化の為に、車両の在庫台数、在庫期間、種別などを可視化。

## 効 果

在庫最適化に向けた迅速な意思決定を支援。

車両在庫可視化アプリ  
「みえるくん」画面



業務の可視化～迅速な意思決定

データ活用推進活動

データ収集・集計アプリ開発

# 補給部品在庫可視化アプリ 「みえるくん」

## アプリ概要

在庫最適化の為に、部品の在庫数、保管期間、種別などを可視化。

## 効 果

在庫最適化に向けた迅速な意思決定を支援。

補給部品在庫可視化アプリ  
「みえるくん」画面



## 業務の可視化～迅速な意思決定

## データ活用推進活動

# 安全モーションボード

## アプリ概要

日野グループの災害速報を入力し、傷害部位、時間帯、災害の型など傾向を見える化している。

## 効 果

職場の安全活動に活用し、災害予防活動を支援。

## 安全モーションボート





## 新たな価値創造

## お客様・社会貢献活動

## 共創プロジェクト

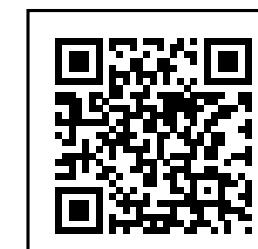
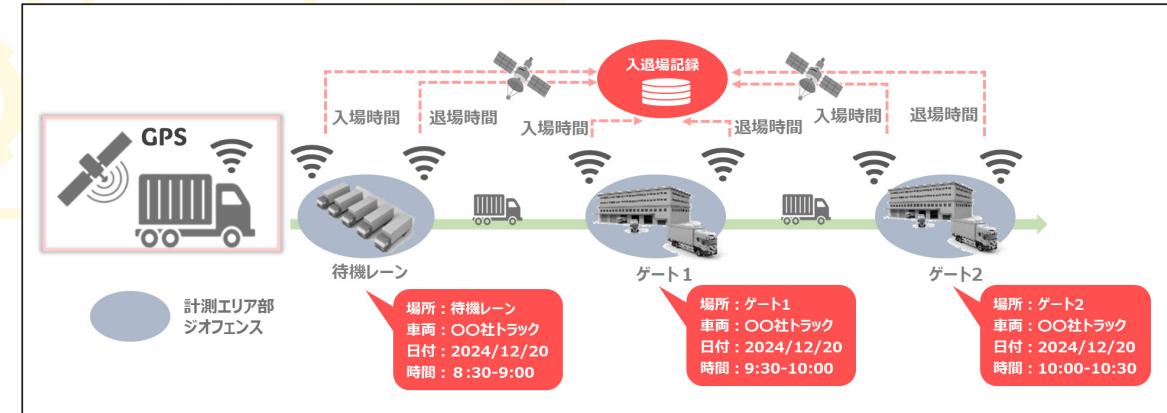
# 入退場管理 システム

## アプリ概要

日野グローバルロジスティクスは「物流の2024年問題」への対応とお客様のビジネスの効率化に貢献。その一つとして、トラックの荷待/荷役作業時間を短縮するため、入退場管理システムを構築。

## 効 果

入出庫時間を高精度で自動取得し、ドライバーの手間なく把握することが可能に。



ニュースリリース

<https://hgl-hino.co.jp/202511/1143>





人、そして物の移動を支え、豊かで住みよい世界と未来に貢献する



コンプライアンスを徹底し、  
誠実に行動します



安全・環境にこだわり、  
未来の社会を支えます



互いを尊重し、  
安全安心な職場をつくります

品質・プロフェッショナルにこだわり、  
お客様の事業を支えます